

事業概況

日揮ホールディングス株式会社
代表取締役社長COO 石塚 忠

目次

1. 2020年度受注実績
2. 総合エンジニアリング事業
3. 機能材製造事業

1. 2020年度受注実績

JGC

実現性の高い案件に注力し、連結受注目標を達成

連結受注額：約6,830億円
(目標：6,700億円)

	海外オイル&ガス	海外インフラ	国内
目標	4,000億円	1,400億円	1,300億円
実績	約4,970億円	約40億円	約1,820億円

2. 総合エンジニアリング事業

JGC

2021年度連結受注目標 5,000億円

	海外		国内
	エネルギーソリューションズ (旧海外オイル&ガス)	ファシリティインフラストラクチャーソリューションズ (旧海外インフラ)	
2021年度受注目標	2,600億円	800億円	1,600億円
期待案件	<ul style="list-style-type: none"> ■ インドネシア 非鉄製錬 ■ アメリカ ガス化学 ■ ロシア 石油精製 ■ 中東 LNG・ガス処理 等	<ul style="list-style-type: none"> ■ インドネシア LNG火力発電 ■ 台湾 貯蔵タンク ■ 中東 水処理 ■ フィリピン 鉄道関連 等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 医薬品製造工場 ■ ケミカル ■ 病院 ■ 原子力廃止措置関連 ■ 保全 等

3. 機能材製造事業

JGC

2021年度マーケット見通し

触媒	FCC触媒・ケミカル触媒ともにCOVID-19の感染拡大による影響を引き続き注視
ファインケミカル	シリカゾル、機能性塗料材、眼鏡のコート材料を中心に需要が徐々に回復。今後も販売拡大を期待
ファインセラミックス	世界的な半導体メモリーの需要拡大を背景に、主要マーケットの通信・半導体関連分野の需要は引き続き回復傾向。高熱伝導窒化ケイ素基板も需要の増加が見込まれる

将来の見通しに関するご注意事項

JGC

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。またこれらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。従いまして、本情報および資料のご利用は、他の方法により入手された情報とも照合・確認し、ご利用者の判断によって行ってくださいますようお願いいたします。本資料ご利用の結果、生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

＜本資料に関するお問い合わせ先＞

日揮ホールディングス株式会社
グループ経営推進部
コーポレートコミュニケーショングループ
Tel:045-682-8026 Fax:045-682-1112
E-mail: ir@jgc.com